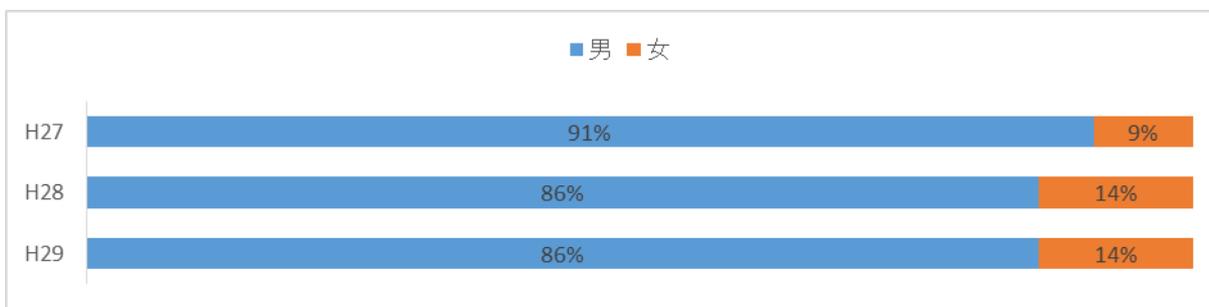


平成 29 年度「市長と語ろう！地域懇談会」アンケート集計結果

1. 参加者数

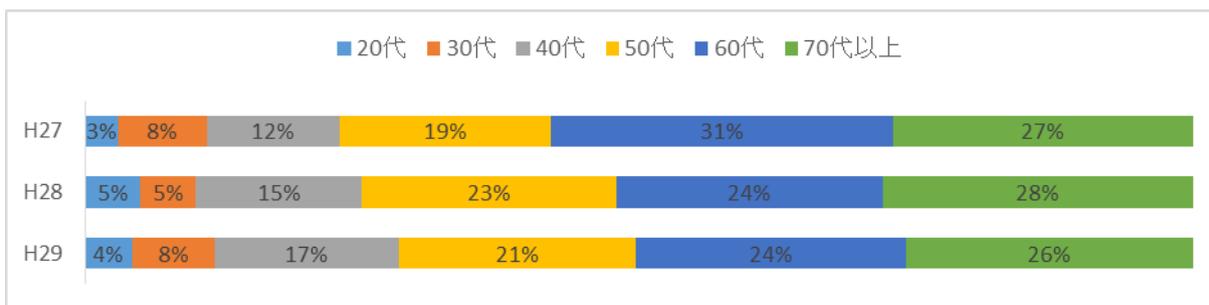
月 日	地区名	H27	H28	H29
9月21日	麻町児童センター	15	22	23
9月22日	末広コミセン	22	29	26
9月26日	北の峰コミセン	37	30	37
10月2日	朝日会館	19	26	36
10月5日	東春地区コミセン	25	33	27
10月13日	西地区コミセン	43	38	44
10月20日	南コミセン	27	37	33
10月31日	栄町コミセン	33	39	44
11月1日	瑞穂コミセン	35	23	45
11月13日	山部福祉センター	54	54	37
11月17日	東山支所	27	31	36
11月20日	布部会館	20	27	21
11月22日	鳥沼会館	30	12	14
11月27日	布礼別集落センター	17	20	14
11月30日	麓郷集落センター	36	34	29
合計		440	455	466

2. 男女別参加者の割合の推移



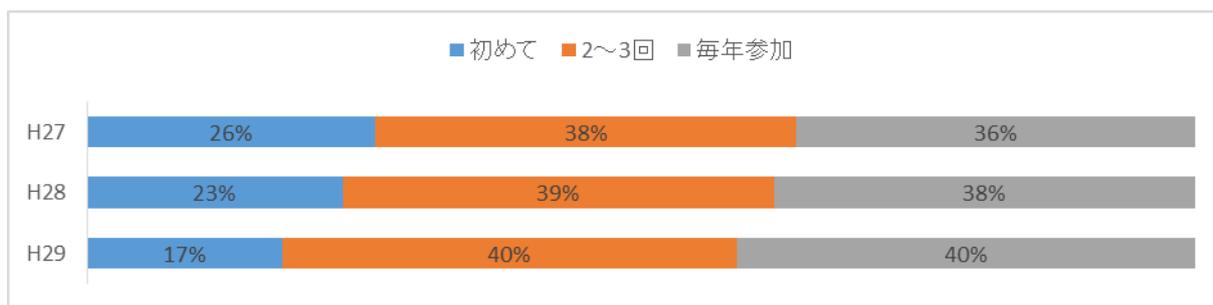
女性参加者は H28 年と H29 年と同じ 14%となっている。(H27 年 9%、H28 年 14%、H29 年 14%)

3. 年齢別参加者の割合の推移



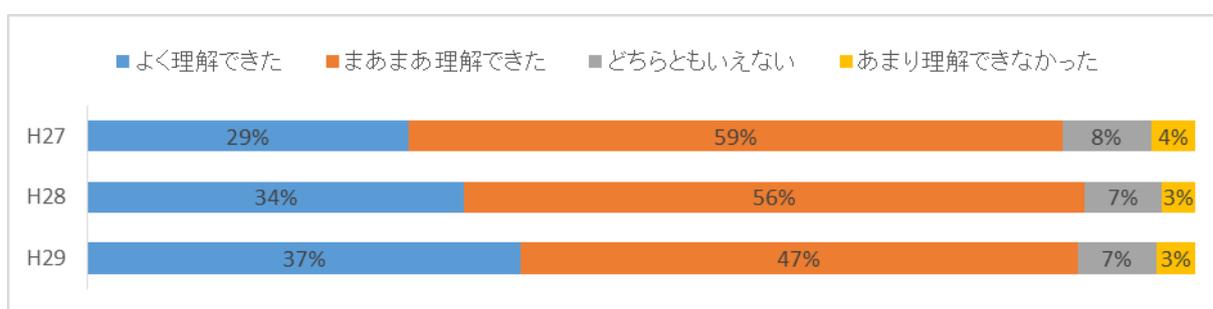
20代～50代の割合が年々増加している。(H27 年 42%、H28 年 48%、H29 年 50%)

4. 参加回数別参加者の割合の推移



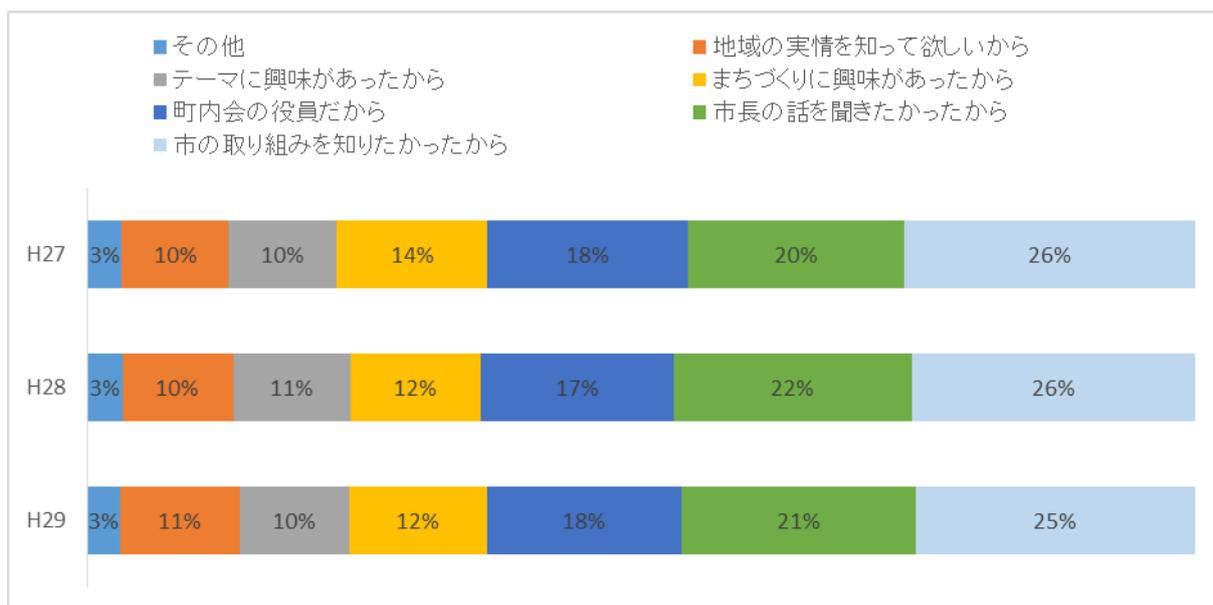
地域懇談会に初めて参加される方の割合が減少（H27年26%、H28年23%、H29年17%）

5. 市からの提出資料や説明に対して理解できましたか？



よく理解できたと回答した方の割合が増加（H27年29%、H28年34%、H29年37%）

6. 今回、地域懇談会に参加されたきっかけは何ですか？



地域懇談会に参加されたきっかけとしては、3年間とも最も多いのが「市の取り組みを知りたかったから」、2番目に「市長の話を聞いたかったから」、3番目に「町内会の役員だから」となっている。

7. 自由記載意見

地区名	自由記載意見
麻町児童センター	<p>まちづくりについて何年たっても富良野市には未婚女性との出会いの場所がぜんぜんなくてイベントもやってくれない。未婚女性との出会いのイベントをたくさんやってほしい。なにも変わらなくても毎年年齢はあがるので。</p> <p>麓郷地区で要望は当該地区の懇談会で要望するよう調整する。(時間にロスがでる)</p> <p>JRと沿線市町村の話し合いを</p> <p>営業係数を見る限り、このままでは無くなってしまふのは見え見えと感ずます。自分自身この数年1度もJRを利用してないのだから。イベントを考えても大きく変えられない。</p> <p>富良野一旭川は残していただきたい。</p>
末広コミセン	<p>赤字路線は切り捨てるべきだ！</p> <p>市の取り組みがわかってよかった。全体の項目についてコンパクトにまとめてあるともっと見やすいし理解できると思う。</p>
北の峰コミセン	<p>これだけ鉄路の問題が提案されてきているが、市のJRの専門課は設けているのか？動きが遅くないか？この懇談会にJRの職員の参加があるのか？JRを利用しているが重い荷物を持つての移動は大変である。エレベーターよりエスカレーターを設置してほしい。(早い動きがほしい)。富良野線は過去の西武鉄道の話もあったがモノレール活用を一考してもいいのではないか。今さらであるが大学を設置する考えはないのか？</p> <p>JR利用者増進について、人口減を考えると市民に求めるのは難しい。観光客の利用増に特化するのが良い。</p> <p>このような懇談会をぜひ続けてください。ありがとうございました。前居住地千葉県松戸市、柏市は行政が遠い存在でした。太いパイプは鉄道、細いパイプはバス(マイカー)ですね。</p> <p>これから観光客を500万人にする計画がある中で、鉄路が無くなることは富良野にとって非常にマイナスになると思います。中国人が間違いなく増えます。彼らは車を日本で運転出来ません。</p> <p>鉄路のあり方について「西聖和～旭川間を廃止して、北美瑛～旭川空港～旭川間に鉄路の付け替えを実施。鉄路をIOCに売却して、北海道新幹線を旭川まで延伸させる」という構想が画期的でした。実現できたら本当にすばらしいと感じました。</p> <p>活力ある街造りにご尽力をお願いいたします。</p> <p>赤字だから廃止ということはまちがっていると思います。住人が必要である以上、あらゆる対策を考えていただきたい。富良野市の良い所を前面に出して廃止をしないでほしい。</p> <p>意見や要望が多岐にわたって聴くことができよかった。文化会館はバリアフリーにしてほしい。車椅子の人が入ることは不可なため。</p> <p>JRの時代の役割については、他交通機関の利用が増えている状況から、イニシャルコストの維持費ランニングコストで方向が見えてくるだろう。</p> <p>国の責任において解決すべき。地方の鉄路を守る必要がある。高齢化を向かえる時代で利用増は困難ではあるが守るべきである。農作物輸送手段の鉄路である。</p> <p>市民で鉄路を利用していくしかないと思いました。観光客にも乗ってもらえるようにJRや旅行代理店にPRグッズを提供したり補助をするのもありだと思います。</p> <p>子供が安全に通学が出来る。親が安心して送り出せる。安心して待ってられる。</p>

	通学本数が多くなるならバスでも良い！どちらにしろ冬道が心配。
朝日会館	まず、JRの努力を要望したいと思います。本州の方では民間にしたら黒字になった例がある様なので、ノロコ号、スキーライナー以外にも様々なアイデアを募集する様に努力してほしいです。
	地域の方の意見きけてよかった。
	実家が新得ですので出来るだけ早く、自動車でもバスでも決定してほしい（私としてはバスを希望します）
	年をとると階段が大変。滝川の乗り換えも大変にきつい。冬のバスは時に不通になるので自動車に乗るときがあるので、止めては皆こまるのではないか。
	バス転換へ
	高齢化にともない富良野駅の階段はひどくきついです。まして、キャリーバックなどを持っての乗り降りは大変で、先日利用したときも（富良野ー旭川間）降りるのに苦労してしまい、若い方が助けてくれました。エレベーターはほしいです。老いると車は手放します。今後もっと利用するのはです。（富良野ー旭川間は残してほしいです）。まちづくりさんへ、ふらっとの後ろ側、このごろごみは散らばり、植え込みは草だらけ木はのびほうだいで見苦しいです。数年前までくれいでした。今年も中通りの除雪をよろしくお願い致します。
	富良野を取り巻くJR路線のどれかでも廃止になると人の流れも変わる可能性があると思います。中心市街地活性化事業で整備されたまちなかですが、人の流れの変化に対応できるのか危惧してしまいます。
	是非H32年までに、市役所本庁舎と文化会館の複合施設を現在地で改築して欲しいです。
東春地区コミセン	若い人（おもに高校生）との懇談会も実施したらどうですか？
	鉄路について交通インフラとしては最早役目を終えているのではと多くの市民が思っていると思います。しかし、物流を含め「なくなったら生活にどんな影響が出るのか」が想像しきれいていません。市民を含め、官民一体となったコンセンサスを作るためには、今以上にもっとそういった情報発信と議論が不可欠だと思います。
西地区コミセン	これからもお世話になります。よろしくお願いします。
	防災訓練でも具体的にやってほしかった。10時に集まるのに何分で集合場所につくか等々
	状況を理解できた。出来ることは実施したい。
	営業係数を強調して説明するとJRは私企業なので廃止判断はやむなしとしかならない。市長は原点を大切に発言していたので、国鉄の分割・民営化の是非まで踏み込んで議論して進めていくべきではないか。（当初から赤字になるのがわかっていたので、安定基金を積んだ分割・民営化のとき、ローカル線はなくさないと言っていた。麻生大臣の発言もある）
	市として若者、バカ者の活用を
南コミセン	鉄路のあり方について、残しても、代替手段に切替えても厳しさは戻らない。
	全く利用しない方の意見を聞いたほうが良いと思う。逆説的意見も大事である。
栄町コミセン	JRの利用者として日頃感じていたのは、JR北海道は利用促進の努力もせず、サービス向上の意識も薄い。そのくせ廃線をちらつかせ市町村に負担を迫るのは不条理な話だと思う。夏は観光客、冬は安全のためなど、まだのびる可能性のある部分で利用しやすさ快適さを向上させ、まずはJR北海道の営業努力も見せてほしいものだ。資料の輸送密度のグラフで、S55～S60の5年間の著しい減少の要因は

	<p>何ですか？</p> <p>おつかれさまです。</p> <p>利用したくなるようなJRにする必要がある。安全性、利便性等。バス転換もやむを得ないと判断した場合の対応策を早急に検討。バス運転手の確保。環境対策。交通網の整備等。</p> <p>富良野沿線各市町村と話し合いスクラムを組んで国、道、JRを動かす！！各自治体でできる駅舎の維持目標！！</p>
瑞穂コミセン	<p>鉄道のあり方について今日の懇談会で問題点は整理できましたが、地域住民の判断をおおぎたいということですが、地域住民が判断するための判断材料を明確にわかりやすく提示してもらいたいです。鉄道を維持 or バスのみとする案（それ以外の方法はないのか）それらを選択した場合のメリットデメリットや公開議論をやったうえで最終的には住民投票をやるなど住民意識を高めていただきたいです。また、駅のホームに行くときに今のままではベビーカーでは行くことができません。近くの駅員に手伝いの協力を頼んでも簡単に断られました。もっと利用しやすさを考えるべきではないでしょうか。</p> <p>特になし</p> <p>鉄道のあり方についてはJR北海道の報道発表をきっかけとして、もう一度鉄道の役割、廃止となった場合の影響、バス等化の交通機関への転換が現実的に可能であるかといった点を市民に対して具体的かつ明確に周知し再考してもらうことが重要でないかと感じます。そのうえで、鉄道の維持には何らかの付加価値が必要だと思います。丁寧な接客や案内表示、バリアフリーや清潔さ等の環境、またはチケットの提示で沿線飲食店の料金が安くなる等の特典といった乗るのが楽しみになる仕掛けがあれば仮に運賃が高くなってもお客さんは利用するのではないのでしょうか。石井副市長のお話でもあったように一度廃止となれば二度と戻ることはないとのように重大な問題であり、廃止の場合には交通弱者の増加、農作物の値上がり、他の交通機関が混雑し利用者が利用しづらくなるなど、様々な影響が出ると思いますので、自治体による費用負担は困難であっても住民の声をもとに市としてアイデアを提供していくことで北海道の風景の一つである鉄道の存続を願います。</p> <p>市民の意見を感じる事ができた。</p> <p>庁舎の改築はいつ？</p> <p>市庁舎の建替えについては、市民の意見（ワークショップ）等を取り入れて十分な意見を反映させた庁舎としてください。中高校生の意見を取り入れると将来Uターン等が増える要素があると思います。</p> <p>市民のまず利用することが路線を残すことにつながる。利用促進を図るべき。</p> <p>時代の流れもあるだろうし、仕方ないのでは。駅から駅は不便。停留所の多いバスに転換し、JRは貨物のみで良い。観光で需要ありそうなら臨時運行するのも良いと思う。</p> <p>上下分離方式考えてみてはどうですか。ヨーロッパでは成功しているようです。コンパクトシティ構想はないですか。</p> <p>この会場に集まった人の中にどのくらいJRを利用している人がいるだろうか？若い人や車で移動している人たちにJRが無くなる不安はわからないだろう。バスは目的の終点到15分は遅れるが、JRの遅れはほとんどない。取り戻すことができる。乗り継ぎの不安をもつてバスに乗っているのをこの会場にいる人の何人がいるだろう。</p>

	荷物の長距離輸送や観光バスの長距離移動を制限（法律）すべき
山部福祉センター	農作物輸送に必要である
	市のたて割り行政感が強いので、各部各課の横割連絡方策の確立をしてほしい
	発言はできませんでしたが、私の妹が専門学生として旭川への通学でJRを利用しています。富良野の人口を守るということでもJRは残してほしいと思います。もし無かったら、旭川の学校のために富良野を出て旭川に行ってしまうからです。意見の中にもありましたが、本数を増やせないなら実際によく利用している人の声に寄りそったダイヤを考え直してほしいです。乗らなくてもお金を出してもいいと思えるようなサービスを考え、市民はもちろんですが、富良野線、根室本線に興味をもってくれる人、道内、道外が寄付金募ったり、商業高校の授業をからめてクラウドファンディングを通して守ろう！という取り組みはできないでしょうか？乗って守るのももちろんですが、集めるやり方もあると思いました。乗って守るのも色々な企業、団体に呼びかけてやらないと守れないと思います。自分自身が車を運転できなくなったときに公共交通がなかったら困ってしまうので、これからは意識して利用していきたいと思いました。
	お疲れ様でした。年齢に関わらず、住みよいまち富良野を期待します。
	災害から1年、反省や方針を形として提供願いたいです。形として以前に、地域として出した意見への返答を受けた記憶がありません。もう1年以上経っております。よろしくお願いします。
	” 鉄道存続 ” を前提として、行政と地域住民の方の意見を聞くことができて良かった。E x) JR富良野駅で夏・冬に市民有志で荷物運びをする。ポップブリッジと駅舎間の連絡通路としてエスカレータを設置する。
	貨客混積で運用できないだろうか。運転の発想が必要。～便を増やす。
	まちづくりとして、子育てをテーマにしているのであれば、西松屋や赤ちゃん本舗などの大手の子ども服屋を誘致してほしい。そして、屋内アスレチックなどを店舗の隣に作って欲しい。雨天や雪で遊べないときも有用と思われる。もっと若い人が話を聞きたいと思えるようご尽力いただきたい。
	市長おつかれさまです。ウトウトされている事が多かったですが、寝ている場合じゃないですよ。今年、来年のこの短い期間で市長が富良野市の歴史に名前が残るか、勝負ですよ。市民は鉄道を残してほしいと思います。天命を待っているだけでは廃線します。人事を尽くしていきましょう。市民もがんばり闘っていきます。
	運転免許書返納者や 60 歳以上の方には、JR乗車券の割引を提案したい。私自身は冬期間に札幌、帯広、旭川の出向くときは、JR山部駅に車を駐車してJRを利用しています。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年の台風により、富良野～新得間の便が減便され、夜 10 時 10 分頃に山部に到着する便（富良野発 9:55 ごろ）がなくなり不便を感じています。 ・ 南富良野高校通学生、幾寅からの通学生のためにも富良野～幾寅間は連絡バスを使わなくても良いよう早急な鉄道修繕を要望します。 ・ Sキップ4の再発売を強く要望します。（長期旅行する場合、札幌・富良野往復キップでは乗車不可。片道バス利用も不可。特に札幌発午前中のJRが不便） ・ JR北海道の赤字の原因は、経営安定基金の運用益減が原因であることがはっきりしているので、北海道が一丸となって、株主の国に対して要求すべき。 ・ そもそも、北海道新幹線が来るのが決まっているのに、JR札幌駅の改築時に、新幹線のホームを考えていないというお粗末で明らかのように、JR北海道の姿勢

	に驚いています。
	列車乗員（平均 11 名）などから、現在の列車を小さくしたら（25 人くらい）経費が削減されるのではないかと思います。荷物輸送で利益を上げなければならないと思います。
東山支所	<p>ネットの光回線は早急に対応してもらいたい。地域の末端まで届くように。個人では無理と思います。地区内でまとめて意見をだしていきたい。</p> <p>最低必要な鉄路は残してもらおう。かかる経費は上は住民。下は国が持つのが現実的方法。代替となる道は国につくってもらい維持経費のかからない安全な道路を願いたい。農業予算については個々の補償よりも共同利用の事業を最優先にすべき。</p> <p>JRの経営安定基金運用の 32 年度におけるショートの説明を受け危機感を覚えしました。国民の大切なインフラの観点から強く国の関わりを求めながら一体で努力をしたい。</p> <p>鉄道は国が守って当たり前</p>
布部会館	<p>布部地区の人口減少がたくさんのことに影響がでてくるのが理解できた。</p> <p>公共交通であり国の考え方は？</p> <p>有る物の利用でしようする。生かすか、無駄金になるかです。物や金にはそれ自身には価値は無いので。</p> <p>高齢者を助けて下さい。交通弱者</p>
鳥沼会館	農業と観光を両輪とした街づくりの推進
布礼別集落センター	<p>過疎の方から言ってもインパクトはないけれど鉄路は国の仕事だと思います。</p> <p>ふらっと周辺の駐車場整備</p> <p>これからの乗客の増はなかなか望めないと思います。北海道は専業農家がほとんどであり 1 次産業の多い土地として農作物の移出の手段の確保として残していく方向でお願いしたい。酪農の糞尿処理としてではなく、発酵肥料としての散布の技術の導入をめざし普及させることが大切。</p>
麓郷集落センター	<p>鉄路は必要だと思いますがバスに比べ接続が悪く利用しづらい印象です。値段はそのまま（上がっても）接続はよくしてほしいです。市長と話す機会があるのはとてもよい機会なので今後も行ってほしいです。</p> <p>自家用車の利用により、鉄路利用は一年のうちほとんどありません。利用なきものは無くなるという前提で考えますとサポーター的な資金集めもひとつの案であると思います。年会費（乗らなくても）払う気持ちのある方より、いただく。その際に会員は何回分は乗車できるシステムがあれば、「乗ってみる」機会を得る人が増加する可能性もある。一年のうち一度も乗らないよりは「一度でも乗る機会をつくる」のはいかがでしょうか。</p> <p>赤字路線を残すことは不可能に近いのではないかと感じた。ただし農作物を輸送するのは大切な手立て、それをなくすことはできないと思いました。貨物専用としてはどうですか。</p> <p>鉄路については今はしまった話ではないので縮小しても仕方ないと思います。今、心配なのは新幹線が同じ道を歩み同じ事態にならないか心配です。</p> <p>どうしても守らなければならない路線であるかどうか重要だと思います。実質、利用するお客（市民）がいないのであれば、違う方法で輸送しなければいけないし考えていかなければならないと思います。</p>